

サマークラブ通信

平成 30 年 9 月 28 日

代表者：松岡 貴子

(編集者：杉山 喜彦)

日頃より、D o & G o クラブへのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、夏休み期間中の学童へのご支援等に対して、重ねて、お礼申し上げます。

平年はD o & G o クラブの子どもたちに加え、十数名のサマークラブの子どもたちと大所帯で過ごす夏休みでしたが、今年は職員の配置等により、実施することができませんでした。平常時に加え朝から活動しましたが、子どもたちは自分たちで力を合わせ、一日一日を過ごせていたように思います。また、今年の夏は、災害レベルと言われるほどの酷暑で活動内容の自粛を検討しましたが、日々の徒歩下校で鍛えられていることもあって、無理のない程度に時間短縮等のみの軽減で例年通りの活動を行うことができました。ほかの学童の職員に話をするととても驚かれています。

みんなで様々な活動を通してたくさんの経験をすることができたのではないのでしょうか。子どもたちにとって、遊びに宿題にと充実した夏休みを過ごせたのであれば幸いです。

最後になりましたが、毎日のお弁当作りお疲れ様でした。保護者の皆様の頑張りで、子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができました。ありがとうございました。

【オリエンテーション・開所式】



オリエンテーションでは、夏休み学童での過ごし方・ルールについて開所式では、暑い夏に勝とうと話しました。

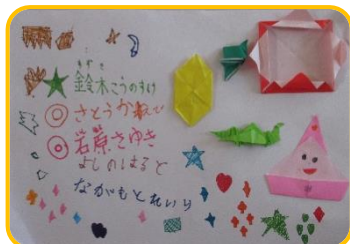
【名札づくり】



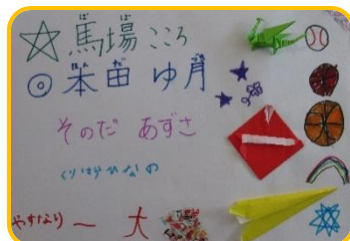
名前を憶えたり、憶えてもらったりするために自分たちで名札を作りました。今回は名字を憶えよう！と名字のみをかきました。

【班の名前決め】

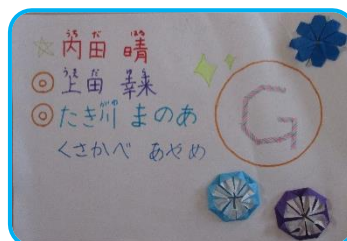
【けじめグループ】



【かきごおりグループ】



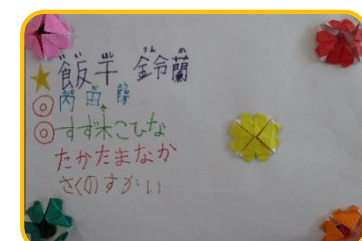
【G u i d eグループ】



【ともだちグループ】



【きょうカグループ】



それぞれの班で話し合っ自分たちの班の名前を決めました。班長、副班長を中心に班それぞれでどうやって名前を決めるかを話し合っていました。今年は、上級学年の班と 4 つの班になりました。 ※それぞれの班に班長、副班長がいます。

【かき氷屋“ひょっとうたろう”】

突然のかき氷屋さんの訪問！
おもちゃのお金を使って、好きな
味のかき氷を買って食べました。



【うちわづくり】

前川先生にご協力いただいて、毛筆に挑戦！
自分の好きな言葉を書きました。初めての子
もいましたが、上手にかけていましたよ。
“はっぴ”に“ねじりはちまき”で記念撮影。
みんなよく似合っています。



【第1回マンカラ大会（個人戦）】



決勝戦👑



1位 ゆらさん
(4年生)

2位 りょうさん
(3年生)

3位 こひなさん
(2年生)

4位 こうのすけさん
(3年生)

学童ではお馴染みのマンカラの大会（個人戦）を行いました。子どもたちは日頃から友だちと勝負をしたり、1人で2人役をする1人マンカラをしたりして勝つためにはと遊びの中でも頭を使っています。その成果が出た子出せなかった子いると思いますが、今回の結果に捉われずに、今後も楽しんでマンカラをやってくれればと思います。

【バス避難訓練】



バスでお出かけをできるようになったので、事前にバス避難訓練をしました。自家用車との違いやバスの特徴を知り、何かあった時のために備えることができました。
お出かけの道中も楽しい時間になったのではないのでしょうか。



【元気の森公園（１・２回目）】



今年はバス移動だったので２回元気の森公園まで行くことができました。みんなでお弁当を食べたあと、「かんけり」「水遊び」「水風船遊び」「ジャンケンじんとり」をして遊びました。



【クッキング（ホットドッグ・サラダ）】

自分たちでパンに切り込みを入れ、ウィンナーをバリッと焼き上げてホットドッグを作りました。サラダは、トマト、キュウリ、レタスを班で協力して切り、ドレッシングで味付けをしてできあがり！子どもたちには少し多めの分量でしたが、自分たちで作ったのでみんな完食していました。これなら「うちでも作れそう！」という声も聞こえ、実際に「作ったよ！」という話も聞くことができました。



【クッキング（カルピスシャーベットフルーツ入り）】

カルピスと牛乳でのデザートづくり。材料を紹介するとそれだけで何ができるのだろう？と不思議そうな顔をしていました。計量カップで分量を量り、凍らせて、一口サイズに切ったフルーツと一緒にいただきます！暑い夏だったので大好評でした。



【読み聞かせ「教室はまちがうところだ」「母ぐま子ぐま」】



かずき先生に読み聞かせしてもらい、感想文を書きました。学童では何度か読み聞かせをしています。本はドンちゃん号の貸出本の中から子どもたちに伝えたい・知ってほしい内容など、現状に合わせて選ぶようにしています。子どもたちなりにメッセージを受け取ってくれたのではないのでしょうか。ご家庭でも、ぜひ読み聞かせをされてみて下さい。子どもが読み手になるのもおもしろいと思います。



【マイマンカラづくり】



自分の好きな絵本やキャラクターの絵を一生懸命に描き、世界に一つだけのマンカラができました。保護者の方から「マンカラのルールがいまいちわからない。」「真似をして作っていましたよ。」などのお話を聞いていたので、何かできないかと、日頃のおやつのカップを再利用して作ってみました。子どもたちと「うちで一番強くなろう！」と目標を決めました。やり方を覚えて子どもたちの壁になっていただけたらと思います。

【合志マンガミュージアム】



春に続き、学童としては二度目の合志マンガミュージアムに行きました。2年生以上の子どもたちは、たくさんのマンガ本の中から自分の読みたい本を見つけると、黙々と読みふけていました。帰ることを伝えるとまだ読みたいのといった表情が見られました。1年生は初めてだったので、マンガ本の多さに目を丸くしていました。文字を読むのが苦手な子どもたちも、絵を見て自分なりにストーリーを展開させていたのではないのでしょうか。想像力を膨らませることはとても大切なことなので、よい時間となったと思います。

【こどもかき氷屋さん】



各班で話し合っかかり氷屋さんするには何が必要かをだし合い、みんなで協力してお店の準備をしました。自分の親へ日頃の感謝の気持ちを込めて“かき氷”をプレゼントしました。親子でとても素敵な笑顔を見ることができました。突然のお誘いに快く応じていただきありがとうございました。



【お買い物へ行こう！！】



お手伝いをしよう！とダイレックスまでお買い物に行きました。保護者の方から何を買って来て欲しいかを聞きレポートを提出してもらいました。各自買う物が違うため、探して見つからない場合なども念頭に入れて行きました。買う物を間違えるというアクシデントもありましたが、返品して再購入することができました。なかなか一人で買い物に行かせることが難しい世の中になり、「はじめてのおつかい」の子どももいましたが、良い機会になったことと思います。



【DVD鑑賞「火垂るの墓」「インサイドヘッド」】



DVDの鑑賞会をしました。「火垂るの墓」は戦争についてを知るきっかけに、「インサイドヘッド」は、「喜び」「悲しみ」「怒り」「嫌悪」「恐れ」の5つの感情について考えるきっかけにと見ました。その後感想文を書きました。まだの方は読まれてください。子どもたちは、何を思い何を感じたのでしょうか。話を聞かれてみてください。



【落語「お菊の皿」「死神」「饅頭怖い」】



お菊の皿



死神



饅頭怖い



怪談話を何かできないかと考え、落語鑑賞会を行いました。
映像化されていることで話の内容がわかりやすくなっていたので、落語を知らない子どもたちの印象も少しは変わったのではないのでしょうか。子どもたちも楽しんでくれたようでした。これを機に落語に興味を持ってもらえればと思います。

【ユーパレス弁天のプール】



バスに乗って、ユーパレス弁天に行きました。今年の夏は猛暑のため学校のプールが解放されないなどありましたが、学童ではこども園のプールを使用しての水遊びをすることができていました。それでも、広いプールに入れるということでいつもより思い切り遊んでいたようです。プール後には、休憩所でおやつとパンを食べて帰りました。

※プール内の写真は、撮影禁止のためありません。



【第1回マンカラ大会（グループ総当たり戦）】



【Guideグループ】

第1回 マンカラ大会 in 学童

グループ戦（総当たり）

	G	1	2・3	4	
1-2	G	X	O	X	ゆら 3.
2-1	1	O	X	O	2つのマけ 1
1-2	2・3	X	O	X	2・3 3.
2-1	4	O	X	O	2・3 3.



【きょうカグループ】



【けじめグループ】

1. けじめ
 2. きょうりよて
 3. がいど
- かきごおり
ともだち

初めてのグループ戦！班のみんなでどっちがいか話し合いながら対戦しました。個人戦とは違った楽しさや難しさがあったようです。勝利数が並ぶことを想定していなかったため、最後はジャンケンでの決着になってしまいました。



【かきごおり・ともだちグループ】

【飯高山（竹採り）】



合志市に許可を得て、飯高山から竹を採ってきました。
枝を落とし、適度な長さに切り、学童まで運んできました。初めてノコギリを使ったという子どももいましたが、みんな上手に使いこなしていましたよ。



【竹コップ・皿づくり】



子どもたちに“流しそうめん”
をすることを内緒にして、竹コ
ップ（つゆ入れ）をつくりまし
た。竹切りからやすりがけに集
中して取り組んでいました。





流しそうめんをやって余った竹を使って、それぞれの班で協力して皿を作りました。おやつサンドイッチやチョコチップパンをよそっておいしくいただきました。

【流しそうめん・そば・うどん】



みんなで一から作業をして完成することができました。子どもたちは暑い中、汗をかきながら飾取り、やすりがけを一生懸命にやり、麺を茹でることも経験することができました。自分たちで頑張ったこともあり、予想以上に食が進んだようで麺が足りなくなるかもと心配するほどでした。

※土日を越えるために、台の補強をしていただいた陽君のお父さんありがとうございました。

【思い出ボード】



夏休みに撮った、たくさんの写真を使って思い出ボードづくりをしました。写真を切って貼って、コメントや絵をかいたり、マスキングテープで飾りつけをしました。とても素敵な思い出ボードができました。



【RKK絵日記コンクール・夏休みの思い出】



夏休みを振り返って、子どもたちに「夏休みの思い出」（学童の絵日記）を書いてもらいました。サマークラブでどんなことをしたか思い出しながら、日記を書き、絵とその時の写真を貼りました。一人一人個性のある絵日記ができました。

RKK より絵日記コンクールのお知らせがあったので、学童として応募することになりました。大人にはちょっとしたお出かけでも、子どもたちにとっては保護者の方とのイベントに代わるようです。



【Café “ひょっとこうじろう”】



夏休み最後に再び登場！次男坊だそうです。おやつフルーツヨーグルトを蜜にした、「フルーツヨーグルトかき氷」とチョコチップパンをいただきました。

【最後に】

<園長先生より>

2018 年夏休み！！

今年は通年利用者を主体とした、夏休み学童活動が展開されました。保護者の皆様には、日頃より当学童の運営におきまして、ご理解ご協力いただき感謝しております。

本クラブでの毎年の夏休み活動内容については、支援員の先生方と話し合い、「日頃経験できないことを体験してもらいたい」をコンセプトに考えています。しかしながら、人員確保も上手くいかない場合もあり、沢山の活動が出来なかったこともあります。しかし、特別な計画だけが大切な経験ではないと、私は思っています。日々の取り組みも捉え方ひとつで、特別なものにも変化します。子ども達は仲間と意見を出し合い、工夫する力を持っていたり、仲間に提案して協力する力も持っています。その一つ一つが何ものにも代え難い経験です。子どもを中心に支援員の先生方と共に汗を流し、やり遂げてきた姿がこの夏一番の収穫だったのではないのでしょうか。たまに出向いていく私を、快く受け入れてくれる子ども達の純粋さが何より大好きです。「先生。あのね・・・」と会話することも沢山ありました。この夏の経験をこれからの糧にして、頑張ってくれることを心より願っています。また、次の長期休暇の計画が楽しみです。（何がいいかなあ～・・・）

素直な子ども達に！理解して見守って頂く保護者の皆様に！無事 2018 年夏を過ごせたことに！感謝します。

『ありがとうございました』 園長松岡 貴子



支援員一同、大変楽しい時間を過ごすことができました。今後、さらにより良いクラブを目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。